

取り扱い説明書

ロープ式水位計

ALFA アルファ光学株式会社

本社 〒603-8475 京都市北区大宮北箱ノ井町17 TEL.075-492-3505(代) FAX.075-492-7051
工場 〒604-0956 京都市中京区押小路柳馬場東入ル TEL.075-254-8686 FAX.075-254-8688

●使用前の注意●



1 オイルスプレーでセンサー先端部にオイルを塗布することによって、水切れがよくなります。(写真1)

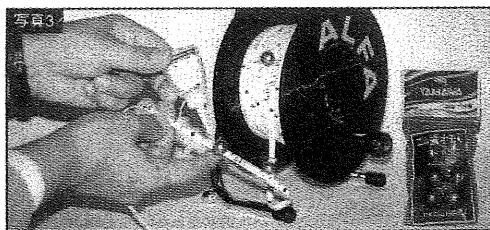
2 ロープ式水位計はドラムにメジャー用ロープが80cm程余裕をもって巻き込まれておりますが、ロープ先端はドラム内部に特別固定しておりません。規定長ぎりぎり、もしくはそれ以上の深さの計測にお使いいただく時は、コネクター部からロープが外れて落下する恐れがあります。



3 TYPE2、及びTYPE3は、スイッチをOFFにすると水面検出後、赤色ランプ表示のみとなります。(写真2)

4 この水位計には電源スイッチはありません。(水面を感知すると自動的に電源が入ります) 長時間使用しない時は電池をはずしておいてください。

5 TYPE3、及びTYPE4の温度計はサーミスターを使用しているため精度は良くありません。



6 パイプ内の水滴でロープが付着する時は、適当な間隔で鉛の重り(釣具店で販売)をつけて下さい。(写真3)

7 WL200～300(深井戸用)には、100m毎に継ぎ目があります。パイプ内で計測するとき、ステンレスの細いワイヤー(2mmφ)と併用し補強するようにして下さい。

8 本器を水位測定以外の目的で御使用になり発生したトラブルには責任を負いかねます。

●故障時の対応●



1 水面を検知してもブザー音が小さい場合

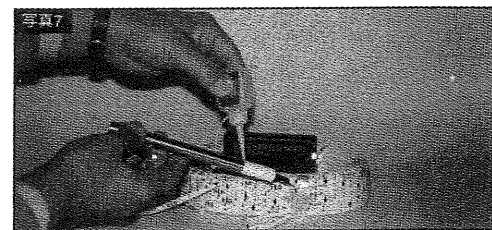
④電池の交換をして下さい。T-1からT-4型は、キャップを左(時計針の逆方向)にゆっくり回します。(写真4)

⑥WR型はブザー部裏蓋のネジ4本を外します。(写真5)



2 温度計の電池は、円形アルミ板のビス2本を外し、水銀電池(LR-44)を交換して下さい。(写真6)

3 水面を感知しても反応がない場合
④検知センサーとロープの接続部、あるいはどこかでステンレスワイヤーが切れています。(アンプ側コネクターに、細いドライバーか釘の先を入れブザーが鳴るとき)
⑥アンプチェックで作動しないとき、アンプ部を交換します。



4 水面よりセンサーを上げてブザー音が切れない場合
④センサーの先端部をクリーンにします。

⑥センサーとロープの接続部にプラスチックを使用しているため、衝撃や経年変化で隙間ができ、そこから水がセンサー内に浸透することがあります。(弊社にて修理) 応急処置：良く乾燥させてから隙間に瞬間接着剤を注入します。(写真7)

5 電池は急に消耗することがあります。必ず予備をお持ち下さい。